

地域のニーズと将来を見据えた、医療と介護を提供
子どもから高齢者まで笑顔あふれる町に

光生病院



理事長
佐能 量雄(さのう かずお) 先生
昭和52年、東京慈恵会医科大学卒業、平成4年から社会医療法人光生病院理事長兼院長、社会福祉法人ことぶき会理事長に就任。一般社団法人 岡山県病院協会副会長、一般社団法人 全国公私病院連盟常務理事、一般社団法人 日本医療法人協会常務理事、公益社団法人 全日本病院協会理事など

少子化や超高齢社会が進む今、医療を取り巻く環境や地域の病院の在り方も刻々と変わってきています。「光生病院」でも地域の医療を担う立場として、さまざまな取り組みが行われています。理事長で院長の佐能量雄先生に伺いました。

岡大病院の先進医療と連携、地域に根差した質の高い医療を
昭和27年設立以降、岡山に先進医療と密接に連携し、山に根差した地域医療、未来を見据えた質の高い医療の提供を心掛けています。光生病院では、20の診療科目をはじめ、社会医療法人として、24時間、365日体制の救急医療、へき地医療支援病院として医師の派遣を行っています。
また、岡山大学の

「高い専門知識と技術を持った医師を招いています。整形外科では膝関節の治療にも力を入れているほか、スポーツ外来の時代にも適応し地域医療に貢献し続けること、また、高齢者やたくさんの子どもの笑顔があふれる町づくりをしていくことが重要です。」
「当院では、将来を見据えて地域の方と連携し、声を取り入れることで、特別養護老人ホームや介護老人保健施設など幅広く対応できる施設を整えてきました。また、岡山大学病院と連携し、暮らしを支える地域包括ケアシステムを実践し続けています」と話します。

また、「今取り組むべきは少子化に歯止めをかけることです。そのために、まずは自分が幸せになること、そして、子育てを優先しながら働ける環境をつくることが大切だと感じています。当院では、子育てをしている職員の働き方改革、サポートを手厚く行っている」とも。



光生病院の外観

問い合わせ
社会医療法人 光生病院
岡山市北区厚生町3-8-35
☎ 086-222-6806
<http://www.kousei-hp.or.jp/>
光生病院 検索

「これから未来を担っていく若者たちや子育て世代の一人一人が、改めて少子化について考え、そして日本を立て直し、支えていく」という強い意思を持って行動して欲しい」と、熱い思いと願いを語りました。

山陽新聞・OHKの生活情報紙